

熊産協第 56 号
令和4年3月22日

協会員 各位

一般社団法人熊本県産業資源循環協会
会長 野原 雅 浩

中央労働災害防止協会 令和4年度緑十字賞候補の推薦について

時下 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、(公社)全国産業資源循環連合会(以下「連合会」という。)から標記の候補者の推薦依頼が令和4年3月18日に届きました。

この「中央労働災害防止協会 緑十字賞」とは、連合会が中央労働災害防止協会の会員であるため、連合会の正会員である本協会の会員企業(事業場)が賞の候補者の対象となりますので通知いたします。

この緑十字賞の表彰の種類は、会員企業(個人)、会員企業の事業場(職域グループ)の2種類で、賞の要件は下記のとおりです。会員企業で、産業安全・労働衛生の推進に取り組んでおられる場合は別紙推薦書(様式1、様式2)に記載のうえ、本協会へメール(info@kuma-sanpai.or.jp)により4月1日(金)までに推薦願います。

なお、緑十字賞候補の連合会(全国)から中央労働災害防止協会への推薦枠は2名となっており、各県協会推薦分を九州地域協議会で協議のうえ、1名を連合会へ推薦し、各地域協議会からの推薦者から2名を選定することとなりますのでよろしくお願い申し上げます。

記

・緑十字賞：会員企業の要件について

①個人の場合…様式2-1(記載例①：参考)に記載下さい。

ア 業務又は従事年数について

個人で産業安全・労働衛生の推進に全国的・地域的業績顕著・10年以上又は極めて顕著・7年以上。

イ 年齢について

表彰日において満45歳以上である者

(表彰予定日：令和4年10月19日)

ウ 賞歴について

産業安全又は労働衛生に関し、叙勲、褒章、内閣総理大臣賞又は厚生

労働大臣功労賞のいずれについても授与されていない者。

②会員企業の事業場（職域グループ）…様式2－2（記載例②：参考）に記載下さい。

ア 職域グループとは

事業場に所属する職域を同じくするグループ活動。

例えば、工業団地、グループ企業単位での活動は対象となりません。

イ 業務又は活動年数について

会員企業の事業場で産業安全・労働衛生の推進活動に10年以上にわたり貢献したグループ。

問合せ・返信先

（一社）熊本県産業資源循環協会

TEL 096-213-3356

メール info@kuma-sanpai.or.jp

担当 久保、松尾

別紙様式2-1 (被表彰候補が個人の場合)

令和4年度緑十字賞推薦書

氏名	(フリガナ) ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	生年月日 (西暦) ○○○○年 10月10日	年齢 (表彰日時点) 満○○歳
	苗字と名前の間にのみ スペース(空白)を挿入してください。		
現住所	〒***** **県***市***町*-*-*		令和4年10月19日(表彰日)時点で 満45歳以上であること。
	電話番号(****)**-*****		
現在の勤務先	名称	△△△ (株)	
	役職	安全管理部 部長	
	所在地	〒***** **県***市***町*-*-* 電話番号(****)**-*****	
所属団体	名称	現在所属している安全衛生関係団体又は大学等 (勤務先が団体・大学等の場合は、上記以外にある場合) △△△協会	
	役職	安全管理部会 部会長	
	所在地	〒***** **県***市***町*-*-* 電話番号(****)**-*****	
所属 (表彰規程第2条(1)を参照の上、いずれかに○)			
<input checked="" type="radio"/> 中央労働災害防止協会の会員 (1号~4号会員) 又は会員に加入する事業場等 <input type="radio"/> 中央労働災害防止協会の賛助会員である事業場等 <input type="radio"/> 大学又は研究機関等			
被表彰歴	過去における安全衛生に関する被表彰経歴 (年月、種類)		
	受賞年月(西暦)	種類	
	2005年10月	○○地区危険物協会功労賞	
	2012年7月	○○労働局長 功績賞	
産業安全又は労働衛生に関し、叙勲、褒章、内閣総理大臣賞又は厚生労働大臣功労賞のいずれかを受賞されている場合は、本表彰の候補とはなりません。			
推薦者	会員名	*****	
	代表者名	*****	
	所在地	〒***** *****	

推薦関係事務担当者	*** 部 *** 課 氏名 ***** 電話番号(****) ** -*****
-----------	---

表彰推薦部門 (いずれかに○)	1. <u>産業安全の推進</u> 2. 労働衛生の推進 3. 産業安全及び労働衛生の推進
--------------------	---

表彰推薦部門の活動 に従事した年数	事績(表彰規程第2条(2)を参照の上、いずれかに○)
	<input checked="" type="radio"/> 企業又は団体で、全国的・地域的業績顕著・10年以上又は極めて顕著で7年以上 <input type="radio"/> 企業又は団体で長年にわたり貢献 <input type="radio"/> 大学又は研究機関等で業績あり

1つのセルにご記入ください。セルを追加・分割などの編集の上、複数のセルに記入された場合、情報が正確に読み取れず、書類不備になる可能性がございます。

推薦理由要旨	表彰規程第2条(2)イ又はロによる推薦	
	企業又は団体における安全衛生業務	
	事業場名・部課・職名 (西暦)年月～年月 (年間)	具体的な業績等(行政職、安全衛生業務)
	△△△(株)安全管理部・課長 1999年4月～2002年3月(3年) 同・衛生管理部・課長 2002年4月～2006年3月(4年) 同・安全管理部・次長 2006年4月～2013年3月(7年) 同・安全管理部・部長 2013年4月～現在(5年)	可) 15年 業績記載例 製造ラインの安全管理指導を行うとともに、〇〇年に発生した重篤災害の原因分析を行い、安全のシステムを構築したことが基礎となり、〇〇年～〇〇年に業種別最長無災害時間の達成に貢献。(以下、全国的・地域的業績記載例) また、この間、地域的活動として〇〇労働基準協会幹事会社として地区安全衛生計画の作成、〇〇協会講師を担当する他、〇〇労働局労災防止指導員として中小企業の安全管理の向上に貢献した。
		産業安全の推進による推薦なので衛生業務は算入不可。

推薦理由要旨	表彰規程第2条(2)ハによる推薦	
	大学又は研究機関等における産業安全又は労働衛生の研究業績	
	大学、研究機関等名・職名 (西暦)年月～年月 (年間)	具体的な業績等
	〇〇大学医学部・講師 1993年12月～2011年3月(17年) 〇〇学会〇〇委員会委員 2000年4月～現在(18年)	〇〇大学では、化学物質の健康影響とモニタリング調査及び研究、43編の論文を発表。〇〇学会では・・・の提案と審議を行う。□□労災病院では、・・・に関する臨床事例に携わり、・・・事業に関する意見の具申と審議を行う等、労働衛生の向上に貢献した。

1つのセルにご記入ください。

具体的な業績等について簡潔に明記のこと。「その功績が極めて顕著な場合」の推薦については、これに該当すると考えられる具体的な根拠を必ず明記すること。この場合、産業安全、労働衛生、産業安全及び労働衛生業務に関与した期間、職名等の単なる列挙は避けること。

※ 本紙に記入いただいた個人情報、表彰の審査の目的のためにのみ利用します。

令和4年度緑十字賞推薦書

フリガナ		生年月日 (西暦)	年齢 (表彰日時点)
氏名			満 歳
現住所	〒 -		
	電話番号 () -		
現在の勤務先	名称		
	役職		
	所在地	〒 -	
		電話番号 () -	
所属団体	名称	現在所属している安全衛生関係団体又は大学等 (勤務先が団体・大学等の場合は、上記以外にある場合)	
	役職		
	所在地	〒 -	
		電話番号 () -	
所属 表彰規程第2条(1)を参照の上、いずれかに●			
<input type="radio"/> イ 中央労働災害防止協会の会員 (1号~4号会員) 又は会員に加入する事業場等 <input type="radio"/> ロ 中央労働災害防止協会の賛助会員である事業場等 <input type="radio"/> ハ 大学又は研究機関等			

被表彰歴	過去における安全衛生に関する被表彰経歴 (年月、種類)		
	受賞年月 (西暦)		種類

推薦者	会員名		
	代表者名		
	所在地	〒 -	
		推薦関係事務担当者	部 課
		氏名	
	電話番号	() -	
表彰推薦部門 (いずれかに●)		<input type="radio"/> 1. 産業安全の推進 <input type="radio"/> 2. 労働衛生の推進 <input type="radio"/> 3. 産業安全及び労働衛生の推進	
表彰部門の活動に従事した年数	年	実績 (表彰規程第2条(2)を参照の上、いずれかに●)	
		<input type="radio"/> イ 企業又は団体で、全国的・地域的業績顕著・10年以上又は極めて顕著・7年以上 <input type="radio"/> ロ 企業又は団体で長年にわたり貢献 <input type="radio"/> ハ 大学又は研究機関等で業績あり	

推薦理由要旨	表彰規程第2条(2)イ又はロによる推薦	
	企業又は団体における安全衛生業務	
	事業場名・部課・職名 (西暦) 年月～年月 (年間)	具体的な業績等 (行政職、安全衛生業務以外の経歴は業務年数に算入不可)

推薦理由要旨	表彰規程第2条(2)ハによる推薦	
	大学又は研究機関等における産業安全又は労働衛生の研究、業績	
	大学、研究機関等名・職名 (西暦) 年月～年月 (年間)	具体的な業績等

具体的な業績等について簡潔に明記のこと。「その功績が極めて顕著な場合」の推薦については、これに該当すると考えられる具体的な根拠を必ず明記すること。この場合、産業安全、労働衛生、産業安全及び労働衛生業務に関与した期間、職名等の単なる列挙は避けること。

※ 本紙に記入いただいた個人情報は、表彰の審査の目的のためにのみ利用します。

別紙様式 2-2 (被表彰候補が職域グループの場合)

令和 4 年度緑十字賞推薦書

被 表 彰 者 候 補	名	(フリガナ)
	称	〇〇 (株) 〇〇製造部〇〇グループ
	所 在 地	〒 -
		電話番号() -
担当者氏名		

所属 表彰規程第 2 条 2(1)を参照の上、いずれかに○

- 中央労働災害防止協会の会員 (1 号~4 号会員) 又は会員に加入する事業場等
 中央労働災害防止協会の賛助会員である事業場等

活動歴の概要 (産業安全又は労働衛生推進のための活動内容とその時期と期間を明記のこと。)

要件	表彰規程第 2 条 2(2) 産業安全又は労働衛生推進のための活動を 10 年以上行い、全国的又は地域的にその業績が顕著であるもの。ただし、その功績が極めて顕著な場合は、活動年数を 7 年以上とすることができる。
安全衛生活動年数	年
推薦理由要旨	<p>1. 「職域グループ (職場内グループ)」による全国的又は地域的ににおける産業安全又は労働衛生推進の活動内容</p> <p>現在に至るまで 23 年間の無事故・無災害で稼働している。 その背景には、階層別安全衛生教育で学んだことを職場リーダーが講師となり、取り扱う設備、作業手順に沿った勉強会を実施している他、独自に災害事例研究会を実施し、他社・他業種の事故に学んでいる。その日頃の地道な活動が、当社の安全・安定操業の礎となっている。 地域においては、県内の安全衛生大会の幹事を務めるほか、労働基準協会研修講師を長年務めており、地元企業の安全衛生活動の牽引役として貢献している。</p> <p>2. 期間 平成 14 年~現在</p> <p>3. 成果・被表彰歴</p> <p>QCサークル活動表彰受賞 (防火保安功労者) 優良事業者県知事表彰受賞 全国産業安全衛生大会研究発表 (平成 28 年度・安全管理活動分科会)</p>

具体的な業績等について簡潔に明記のこと。「その功績が極めて顕著な場合」の推薦については、これに該当すると考えられる具体的な根拠を必ず明記すること。この場合、産業安全、労働衛生、産業安全及び労働衛生業務に関与した期間、職名等の単なる列挙は避けること。

推 薦 者	会員名	
	代表者名	
	所在地	〒 -
	推薦関係事務担当者	部 課
	氏名	
	電話番号()	-

令和 4 年度緑十字賞推薦書

被表彰者候補	(フリガナ)		
	名称		
	所在地	〒 -	
	電話番号	() -	
	担当者氏名		
所属 表彰規程第2条2(1)を参照の上、いずれかに●			
○イ 中央労働災害防止協会の会員 (1号～4号会員) 又は会員に加入する事業場等			
○ロ 中央労働災害防止協会の賛助会員である事業場等			

活動歴の概要 (産業安全又は労働衛生推進のための活動内容とその時期と期間を明記のこと。)	
要件	表彰規程第2条2(2)
	産業安全又は労働衛生推進のための活動を10年以上行い、全国的又は地域的にその業績が顕著であるもの。ただし、その功績が極めて顕著な場合は、活動年数を7年以上とすることができる。
安全衛生活動年数	年
推薦理由要旨	

具体的な業績等について簡潔に明記のこと。「その功績が極めて顕著な場合」の推薦については、これに該当すると考えられる具体的な根拠を必ず明記すること。この場合、産業安全、労働衛生、産業安全及び労働衛生業務に関与した期間、職名等の単なる列挙は避けること。

推薦者	会員名		
	代表者名		
	所在地	〒 -	
	推薦関係事務担当者	部 課 氏名 電話番号	() -